自社に合う人材は、どのような環境で就労準備をしてきたのか

人事課題×就労支援 竹内一法

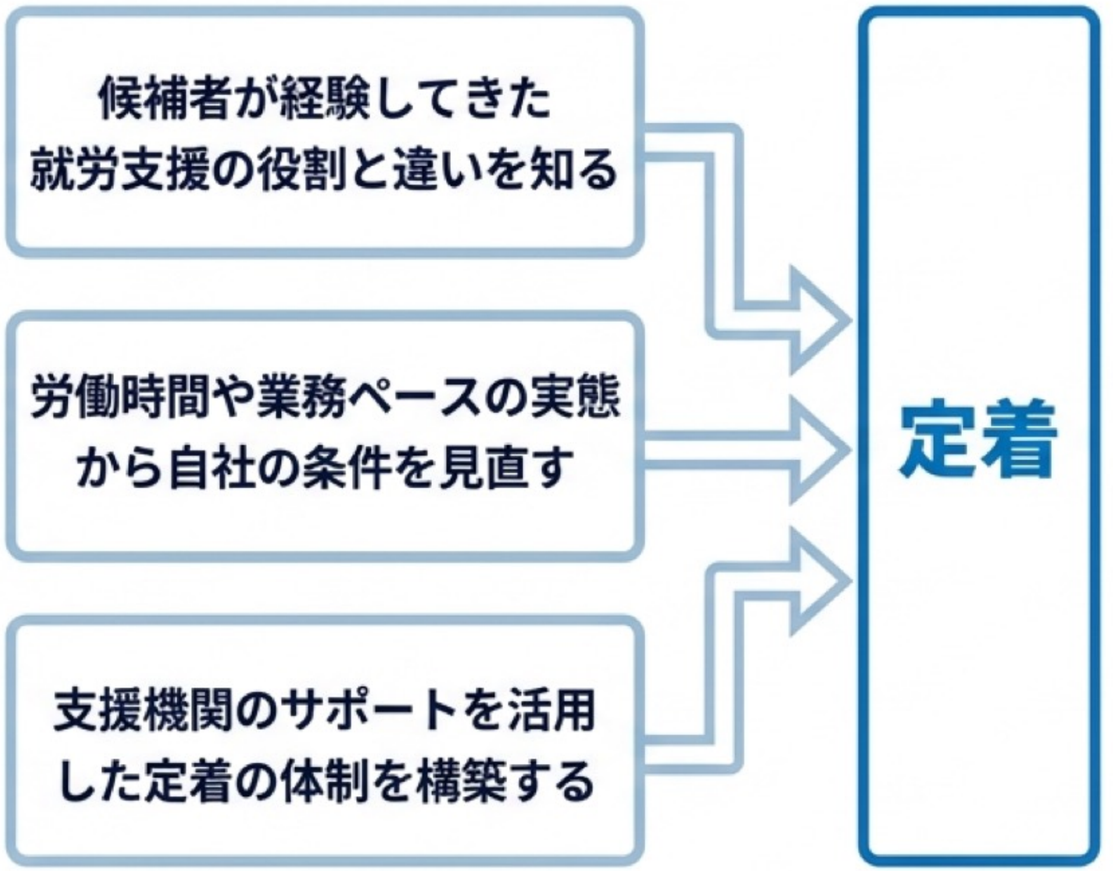
Gemini Notebook

KEY TAKEAWAYS

候補者の経歴を正しく理解し受け入れの準備を整える

障害のある方の採用にあたり、
就労支援の仕組みを知ることは重要です。

自社に合った人材を見つけ、
長く活躍してもらうための視点を提供します。



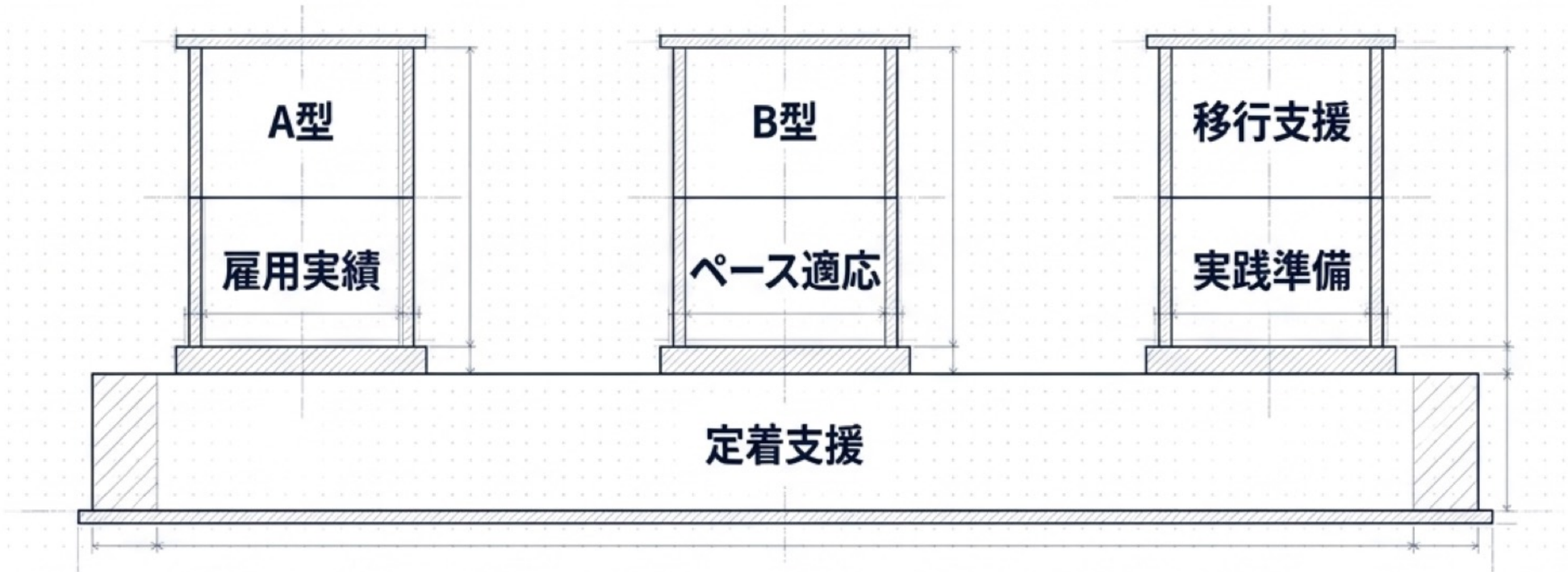
Q. 障害のある方を採用する際、どのような基準で募集を行っていますか。

Gemini Notebook

OVERVIEW

候補者の就労準備の段階と企業が直面する4つの論点

就労支援には主に3つの機関があり、それぞれ目的が異なります。
候補者がどの機関を利用してきたかにより、企業の論点も変化します。



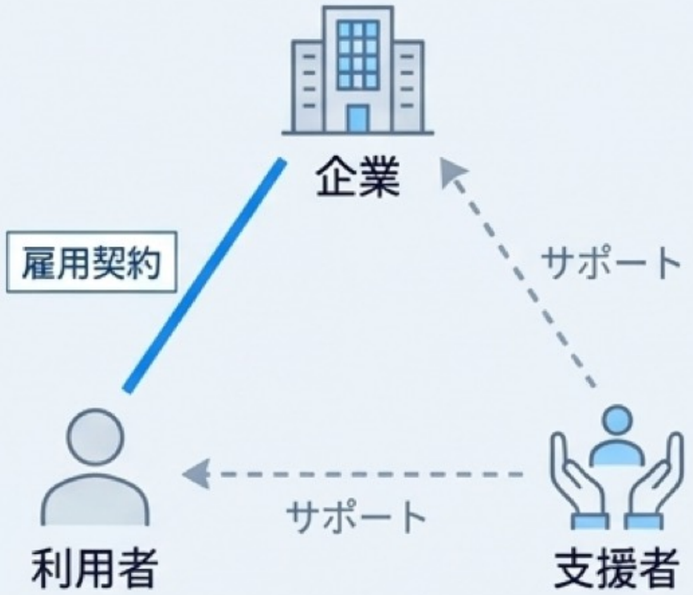
Q. 自社の業務は、どの段階にある候補者と相性が良いと考えますか。

Gemini Notebook

HIRING / A-TYPE

雇用契約を結びサポートを受けながら働く経験を評価する

就労継続支援A型は、利用者が実際に雇用契約を結んで働く場です。
最低賃金以上の給与が保障され、支援を受けながら安定した収入を得ます。



- ☑ 実際の雇用契約に基づき働く経験を積んでいる
- ☑ 職員のサポートを受けながら業務に取り組む
- ☑ 働く習慣を身につけ一般就労への準備を進める
- ☑ ブランクがある方でも挑戦しやすい環境である

Q. 雇用契約に基づき働く経験を、自社の選考でどう評価しますか。

Gemini Notebook

REALITY / A-TYPE

週20時間の勤務実態からフルタイムへの道筋を描く

事業所の多くでは1日4時間、週20時間の短時間労働が行われています。
給与だけで生活を成立させるには足りず、一般就労の途中経過となります。



現場の実感としての月収：8万〜9万円

- 1日4時間かつ週20時間の労働形態が多い
- 現場の実感として月収は8万円から9万円になる
- 金銭的な自立には障害年金などの併用が必要になる
- より長い時間の勤務に向けた段階的な支援が求められる

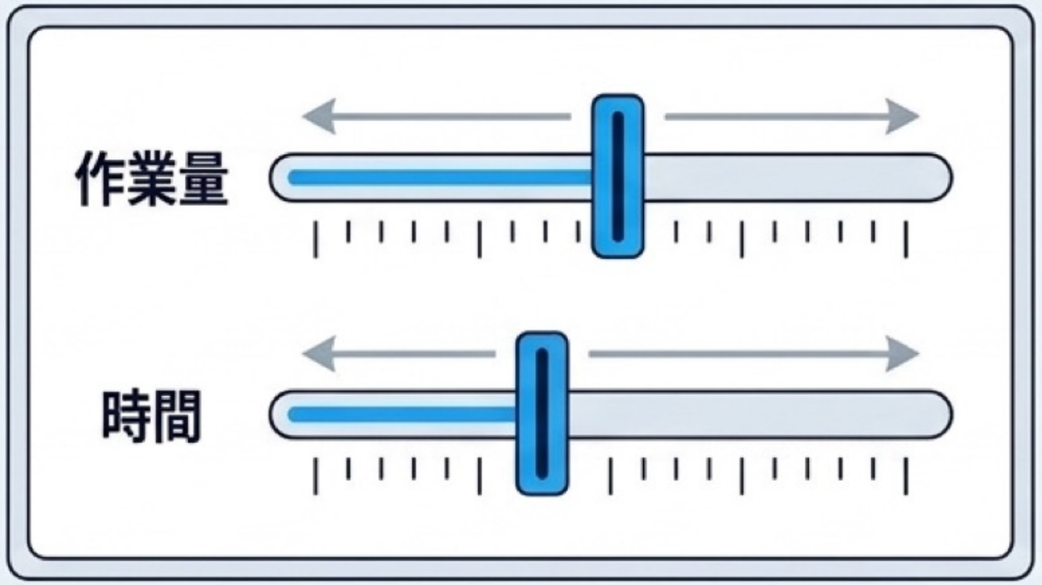
Q. 週20時間労働の経験を持つ方を、自社でどうステップアップさせますか。

Gemini Notebook

RULES / B-TYPE

雇用契約を結ばず体調に合わせた働き方を理解する

就労継続支援B型は、雇用契約を結ばずに自分のペースで通える場所です。
体調や能力に合わせて作業量や時間を調整し、社会との接点を持ちます。



- 雇用契約を結ばず無理のないペースで通う
- その日の体調や能力に合わせて作業量を調整できる
- 外出するきっかけや仲間と過ごす場として機能する
- 作業に応じた工賃を受け取りながら生活を整える

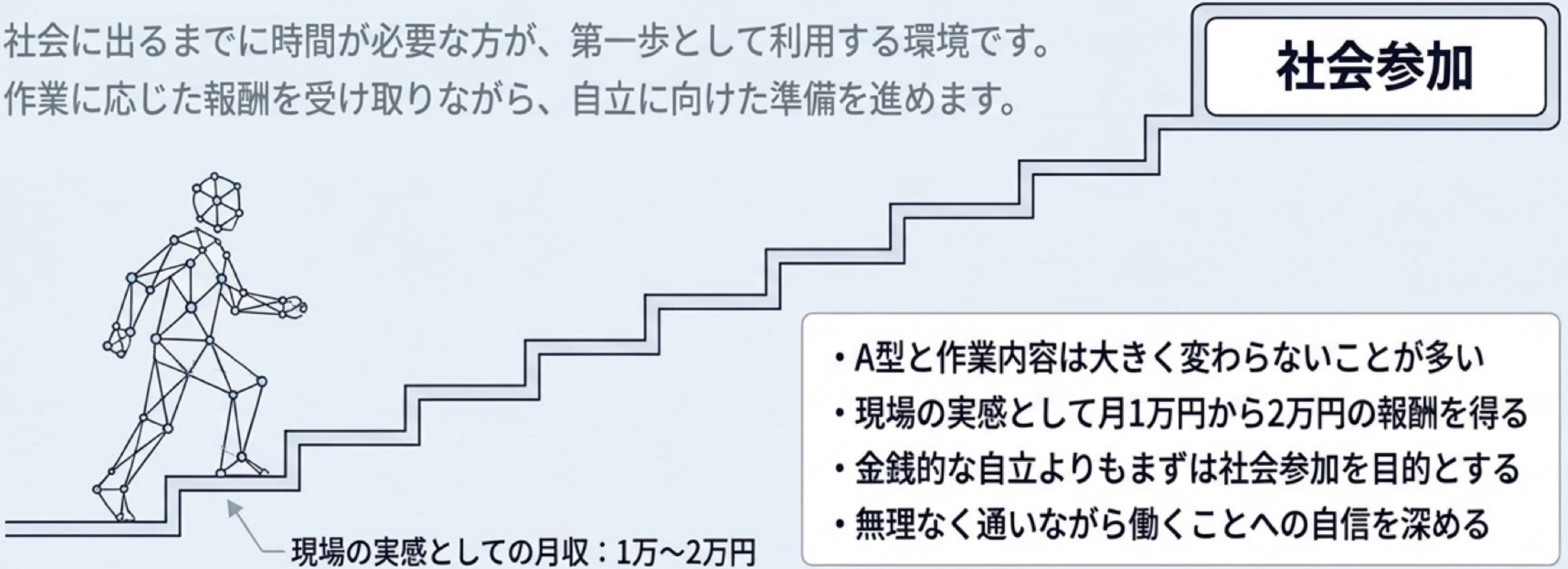
Q. 日によって作業量が変動することを許容できる業務はありますか。

Gemini Notebook

REALITY / B-TYPE

社会参加の第一歩を踏み出した経験を業務に生かす

社会に出るまでに時間が必要な方が、第一歩として利用する環境です。
作業に応じた報酬を受け取りながら、自立に向けた準備を進めます。



- A型と作業内容は大きく変わらないことが多い
- 現場の実感として月1万円から2万円の報酬を得る
- 金銭的な自立よりもまずは社会参加を目的とする
- 無理なく通いながら働くことへの自信を深める

Q. 社会参加の段階にある方に対し、自社で用意できる仕事は何ですか。

Gemini Notebook

HIRING / TRANSITION

最長2年間の実践的な訓練を経た候補者を迎え入れる

就労移行支援は、一般企業で働くための訓練を受けるサービスです。
最長2年間の期間内で、実践的なビジネススキルを習得し就職を目指します。



- 一般企業での就労を目指すための専門的な訓練機関
- 面接練習や企業での実習を通じて実践的に学ぶ
- ハローワークや企業と連携して就職活動を進める
- フルタイムに近い働き方を希望する方が多く利用する

Q. 実践的な訓練を受けた方に対し、どのような業務を任せたいですか。

Gemini Notebook

RETENTION / TRANSITION

専門スタッフとの連携により就職と定着を確実にする

1人で就職活動を進めるのは難しいため、専門のスタッフが伴走します。
企業への紹介から就職後の定着までを一貫して支援する体制が整っています。



- 求人の紹介や企業とのマッチングを支援する
- 就職活動の段階から専門スタッフが伴走する
- 入社後の職場定着まで継続したサポートを受けられる
- 支援を利用することで就職の成功率が高まる

Q. 入社後の定着に向けて、外部の支援機関とどう連携体制を築きますか。

Gemini Notebook

SUPPORT / RETENTION

自社だけで抱え込まず外部の支援体制を活用する

障害のある方の採用や定着において、企業がすべてを単独で担う必要はありません。
就労支援のサポートを利用することで、本人の安心と成果につながります。

Before



After



- 候補者自身もサポートを受けた方が成果を出しやすい
- 企業側も専門家の助言を得て適切な配慮を検討できる
- 就労支援は働く意欲を後押しする大切な仕組みである
- 積極的に外部機関のサポートを社内体制に組み込む

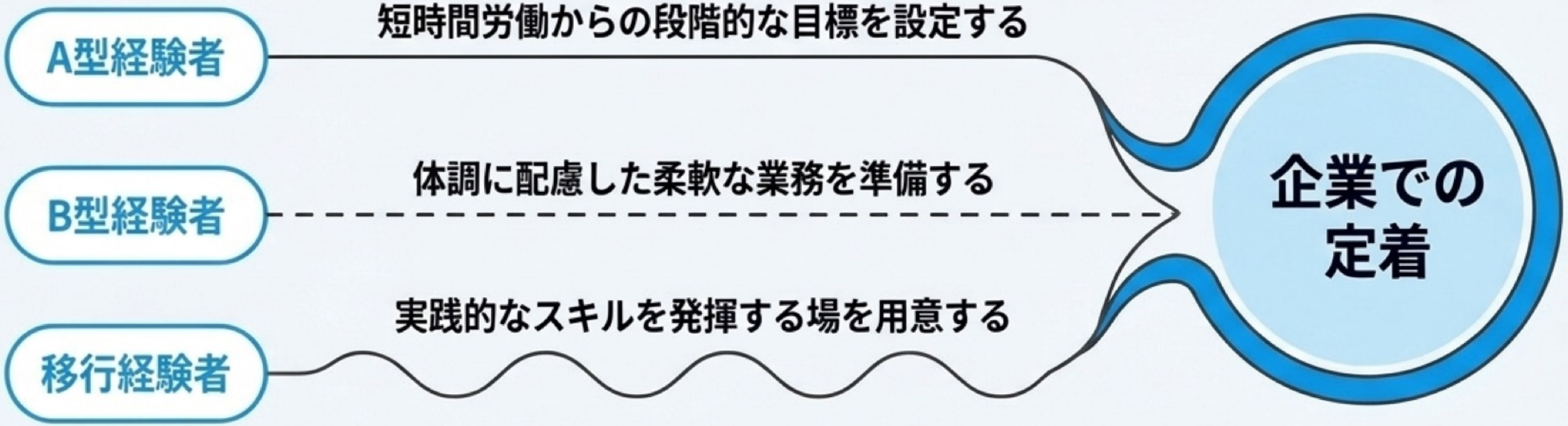
Q. 候補者を支援している機関の担当者と、直接話す機会を設けていますか。

Gemini Notebook

ACTION / RETENTION

候補者に合ったペースを見極め安心できる環境を整える

利用してきた支援機関によって、経験してきた労働条件や働くペースは異なります。
経歴を正しく理解し、自社で活躍できる第一歩を設計することが重要です。



・すべての候補者に対し外部サポートと連携した体制を築く

Q. 採用候補者のこれまでの経験を踏まえ、社内の受け入れ体制をどう見直しますか。

Gemini Notebook

候補者がどのような環境で就労準備をしてきたかを理解することが、
採用と定着の成功につながります。自社に合った人材を見極め、
支援機関と連携して長く働ける環境を整えてください。

Next Action

候補者の支援機関担当者を交えて、入社後の業務内容と
サポート体制をすり合わせる機会を設定しましょう。

Gemini Notebook